北海道容器包装の簡素化を進める連絡会

活動の目的

市民団体・事業者・行政が連携して、道内で使用される容器包装の簡素化を進め、循環型社会の実現と地域環境の保全を図ることを目的としています。

２０２２年度　参加団体２７団体

（市民団体・活動団体）14 団体

一般社団法人 旭川消費者協会
エコロジア北海道 21 推進協議会
特定非営利活動法人 環境り・ふれんず
特定非営利活動法人 北のごみ総合研究所
循環ネットワーク北海道、札幌市ごみ減量実践活動ネットワーク
公益社団法人 札幌消費者協会
札幌市リサイクルプラザ、札幌友の会
札幌第二友の会、札幌第三友の会
特定非営利活動法人 日本リサイクルネットワーク北海道
公益財団法人 北海道環境財団
一般社団法人 北海道消費者協会

（事業者）7 団体

イオン北海道株式会社
ホクレン農業協同組合連合会
生活協同組合コープさっぽろ
日本チェーンストア協会 北海道支部
北海道スーパーマーケット協会
北海道百貨店協会
株式会社ラルズ

（国・地方自治体）6 団体

旭川市　環境部廃棄物政策課ごみ減量係
札幌市　環境局環境事業部　循環型社会推進課
北海道　環境生活部環境局循環型社会推進課
経済産業省　北海道経済産業局 資源エネルギー環境部環境・リサイクル課
環境省　北海道地方環境事務所　資源循環課
農林水産省　北海道農政事務所　生産経営産業部　事業支援課

設立までの経緯

　2008年4月に、当会の前身である「北海道ノーレジ袋運動を進める連絡会」を設立し、レジ袋の無料配布の見直しなどの推進を図りました。

　その結果、1年後には道内 141 市町村の地域において、レジ袋削減に向けた取組が見受けられました。

　また、レジ袋削減に向けた取組の広がりを踏まえて、レジ袋を含む容器包装全体について、より環境にやさしいものを普及させたく、2009 年6月に「北海道容器包装の簡素化を進める連絡会」へと発展させました。

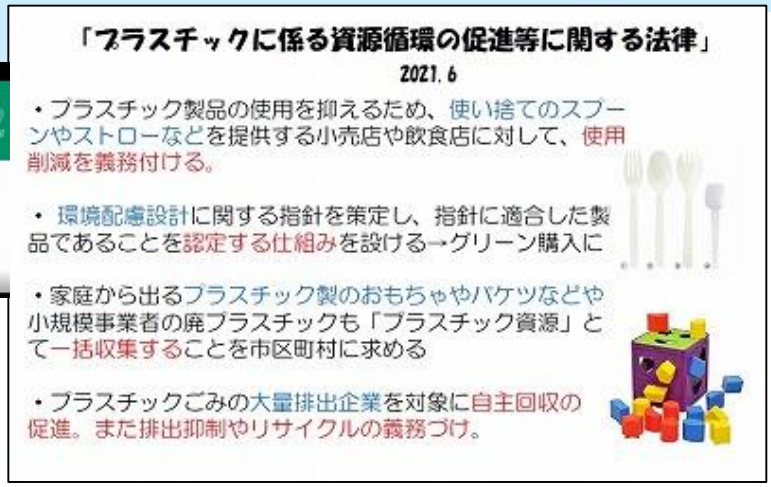
　以降、イベントでの展示会、アンケート調査、講演会の開催など普及啓発活動に取り組んでいます。

容器包装簡素化展示事業

プラスチックごみ問題・SDGs などをテーマとした展示会を、札幌市内のイベント会場・桑園 SDGs 環境ひろば・札幌市役所・北海道庁・イオンモールなどで行っています。

オンライン講演会の開催

2022 年 3 月に「海洋プラスチック汚染問題からプラスチック資源循環促進法を考える」と出して容器包装の 3R を進める全国ネットワーク　運営委員長　中井　八千代　氏と、「マイボトルエコアクション～北海道の海をキレイにしよう～」生活協同組合コープさっぽろ　組織本部　本部長補佐（ＳＤＧs 推進担当）鈴木　昭徳氏に講演いただきました。



【 事 務 局 】リサイクルプラザ宮の沢
北海道札幌市西区宮の沢 1 条 1 丁目 1-10 ちえりあ 1 階
TEL 011-671-4153　FAX 01-671-4156
Eメール　higashi@sapporo530.or.jp
ホームページ http://yokihoso.jimdo.com

容器とは？　包装とは？

A.容器・・・ものを入れるうつわ。

包装・・・品物を包むこと。また、そのうわ包み。

容器包装の簡素化って どんな意味なの？

A.容器を作るときに使う資源を減量したり、包装をつつましくすることだよ。容器を軽くしたり、簡易包装に切り替えたりするよ♪

容器包装を簡素化していくと どんないいことがあるの？

A.ごみになる容器や包装を減らし、

資源とエネルギーの節約につながるよ。

だから、環境にやさしい取り組みなんだよ♪